

平成24年度 落合高等学校進路課通信（普通科版）

風の階段 踏みこめて ~自己実現へ向かう道~

2. 11. 3.

第14号 平成24年7月11日(水)発行

「念すれば荒らく」～私がこの言葉を好む理由～

坂村真民氏の詩集「念ずれば花ひらく」から。私の最も好きな言葉の一つです。念願…つまり心の中でこうありたいと願うことは、人生を生きながらえる上で活力。人生の展望を切り開くために不可欠な要素だと思います。

もつとも、念願だけではなく、それにふさわしい行動をとる。この行動の中で、念願が決定さ

求める視点が示されています。もうひとつ、私がこの言葉を好む理由があります。「念ずれば花ひらく」に続く次のフレーズ。

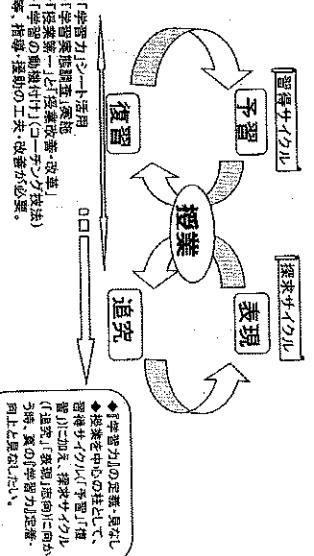
昔いとき 母がいつも口にしていた
このことばを わたしもいつのころからか
そうしてそのたび わたしの花がふしきと
となえるようになつた
ひとつひとつ ひらいていった

生活が困難を極め、急逝した父親の代わりとして、母親を強く支えていく。幾多の困難を乗り越えながら甘さを許さない強い自分をかたちづくっていった、そんな人生の確かな歩みの中からこそ発せられた言葉だと感じるからです。(寺坂が平成15年度に書いたものを一部改)

「追究」と「表現」の段階へ…

右図は、「学習力」獲得の概念図です。

Ⅲ 学習と復習、応用・内発力養成(『学習力』)のイメージ図
(市川伸一「学ぶ意欲の心理学」、「学ぶ意欲とスキルを育てる」)参考)



④ しっかり質問を行く。(「追加」)
疑問を解消するためには、洗いざらいの疑問を表出し、徹底的に理解・探究に向かわざるを得なくなります。こうなるとしめたものです。心置きなく、恥ずかしがらずに、いつでもどうぞ。全教員が待っていますよ。当然、サイクルですから、また「授業」に向かうわけで、一段高く「授業」の内容を見渡せるのですね。

…人間、肺に落ちると【表現】したくなるものです。

◆ 3学年で取り組んでいる新聞学習（「Today's News」「コラムノート」）等、継続学習を期待しています。今回紹介した「新聞学習シート」も、記入例を読みつつ、うまく活用しましょう！！